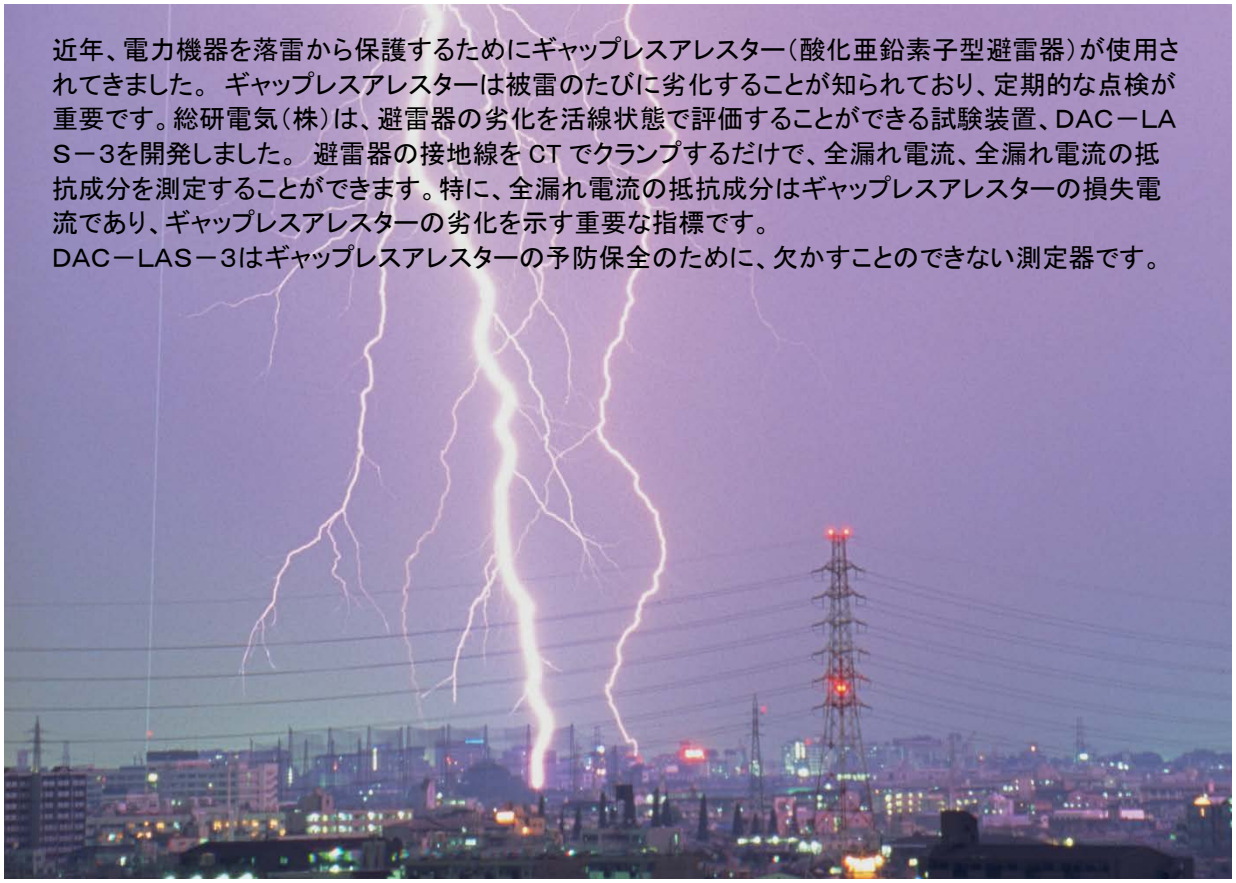
避雷器漏れ電流測定器　DAC-LAS-3

SOKEN

ARRESTER　LEAK　TESTER



近年、電力機器を落雷から保護するためにギャップレスアレスター（酸化亜鉛素子型避雷器）が使用されてきました。 ギャップレスアレスターは被雷のたびに劣化することが知られており、定期的な点検が重要です。総研電気（株）は、避雷器の劣化を活線状態で評価することができる試験装置、DAC－LAS－3を開発しました。 避雷器の接地線を CT でクランプするだけで、全漏れ電流、全漏れ電流の抵抗成分を測定することができます。特に、全漏れ電流の抵抗成分はギャップレスアレスターの損失電流であり、ギャップレスアレスターの劣化を示す重要な指標です。
DAC－LAS－3はギャップレスアレスターの予防保全のために、欠かすことのできない測定器です。

対象

●酸化亜鉛素子型避雷器

特徴

●接地線にクランプするだけで測定ができます。
●全漏れ電流、抵抗成分電流の測定が可能。
●小型（3kg）タイプにて携帯性に優れています。

構成

●避雷器漏れ電流測定器(DAC-LAS-3)　1台
●クランプCT（φ 40）　1ヶ
　（シールドケース付き）
●接続ケーブル（3m）　1本
●電源ケーブル（1．5m）　1本
●接地ケーブル（3m）　1本
●付属品(ｱｸｾｻﾘｰﾊﾞｯｸ)　1ヶ

避雷器漏れ電流測定器
(DAC-LAS-3)

総研電気株式会社

避雷器漏れ電流測定器　DAC-LAS-3

SOKEN

ARRESTER　LEAK　TESTER

解説

一般的に避雷器の漏れ電流は、充電電圧と同相の抵抗成分電流と、充電電圧から90°　進んだ容量成分電流が合成されたものですが 、特に抵抗成分電流の増加は避雷器の劣化を検知するための重要な要素と言われています。総研電気製 **避雷器漏れ電流測定器(DAC－LAS－3)** は、避雷器の接地線にCTをクランプするだけで、全漏れ電流(I_T)と抵抗成分電流(I_R)を測定できます。
特に避雷器の抵抗成分電流 (I_R)は劣化に伴い検出されるものでありますので　、測定する事が重要と考え独自に考案した測定回路を実装することで実現した試験装置であります。

仕様

●測定対象	酸化亜鉛素子型避雷器
●測定レンジ	0.3mA、1mA 、3mA(自動切り替え)
●測定範囲	0.015mA ～ 3.15mA
●測定確度	±5% F.S.
●周波数	50/60Hz (自動切り替え)
●電源	AC100V～240V±10% 50/60Hz または充電式バッテリー
●寸法	W272×H128×D250(mm)
●質量	本体装置　約 3kg 付属品(ｱｸｾｻﾘｰﾊﾞｯｸ)　約 1kg

避雷器漏れ電流測定器
(DAC-LAS-3)

アクセサリーバック
(付属品収納用)

ISO9001:2015 認証取得

本社・工場

SOKEN 総研電気株式会社
http://www.soken-jp.com
〒182-0036 東京都調布市飛田給 1-34-22
TEL 042-490-6926　　FAX 042-490-6806
■大阪営業所:〒570-0093 大阪府守口市浜町 1-1-8　　TEL 06-6991-9388　FAX 06-6991-9389

2021-06-23